



令和8年2月16日

統合幕僚監部

ロシア海軍艦艇の動向について

令和8年2月14日（土）午前0時頃、海上自衛隊は、対馬（長崎県）の北東約90kmの海域において、同海域を南西進するロシア海軍ステレグシチー級フリゲート2隻（艦番号「333」及び「343」）及びドゥブナ級補給艦の計3隻を確認した。

その後、これらの艦艇が対馬海峡を南西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

また、16日（月）にこれらの艦艇が、与那国島（沖縄県）と西表島（沖縄県）との間の海域を南西進し、太平洋へ向けて航行したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊の第12護衛隊所属「あぶくま」（呉）、佐世保警備隊所属「あまくさ」（佐世保）及び第5航空群所属「P-3C」（那覇）により、警戒監視・情報収集を行った。

ステレグシチー級フリゲート（艦番号「333」）



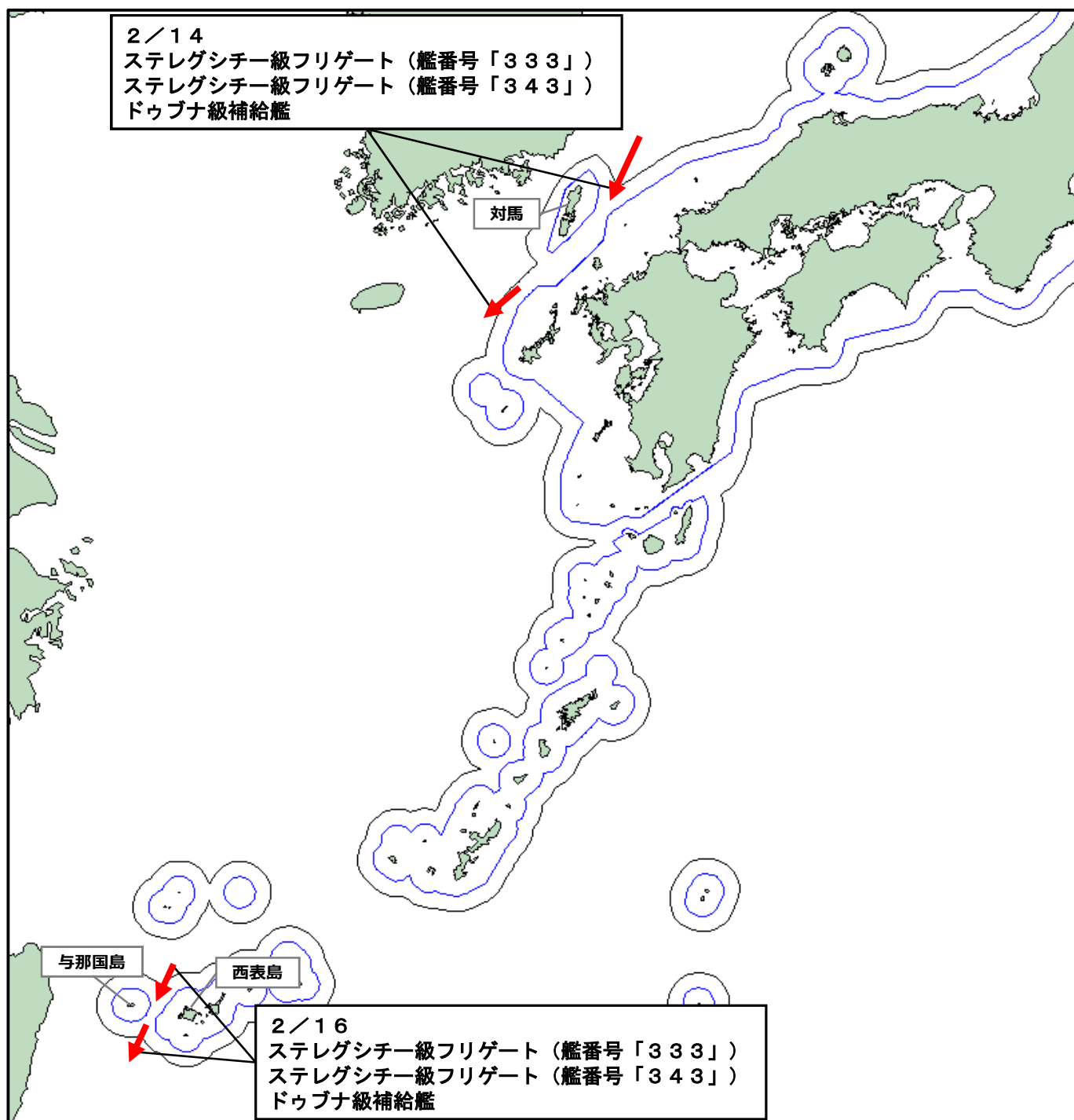
ステレグシチー級フリゲート（艦番号「343」）



ドゥブナ級補給艦



行 動 概 要



→ : ロシア海軍艦艇